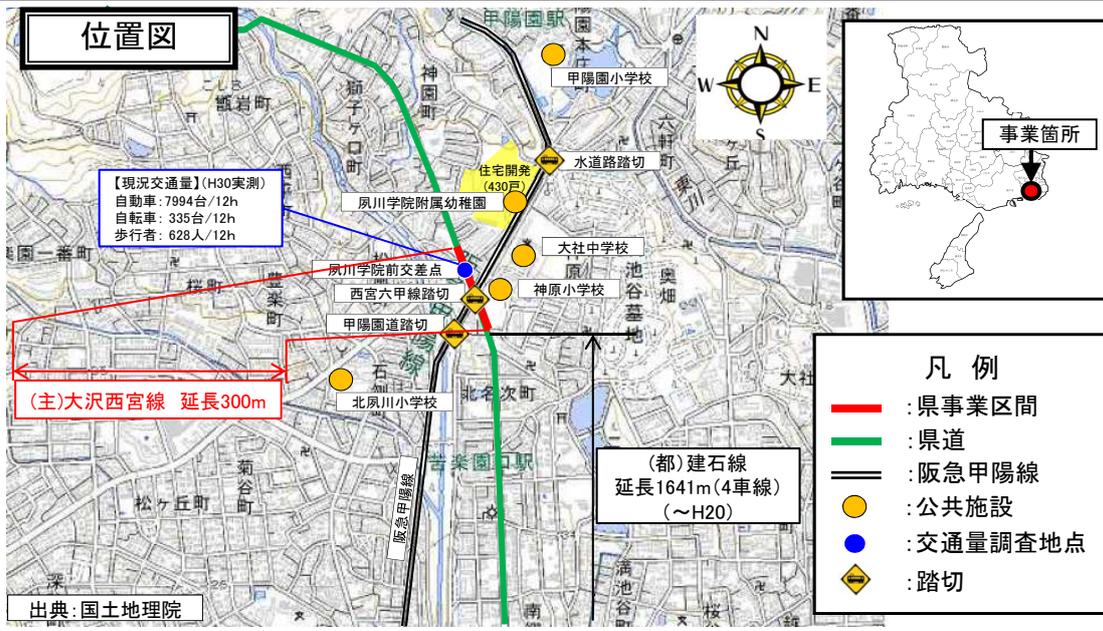


交通安全施設事業 主要地方道 大沢西宮線〔神原〕

位置図



事業目的

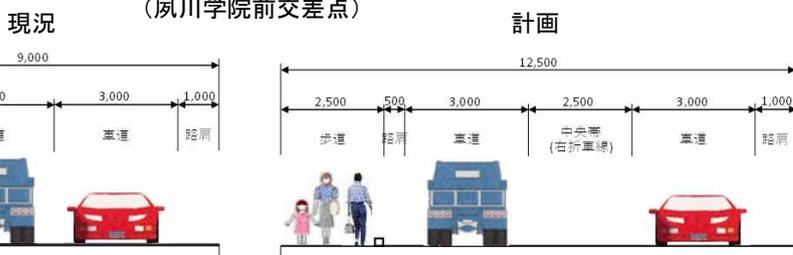
- ①歩行者の安全な通行空間の確保
- ②西宮六甲線踏切南交差点の車両輻輳に伴う事故の防止

事業概要

事業区間: 西宮市獅子ヶ口町 ~ 北名次町

総事業費: 5.5億円
 内用地補償費: 0.8億円
 事業期間: R2~R5
 事業概要: 歩道設置、交差点改良
 延長: 300m
 計画幅員: 8.5m(12.5m)

横断図



工種	R2	R3	R4	R5
測量・設計	■	■	■	■
用地補償		■	■	■
本工事			■	■

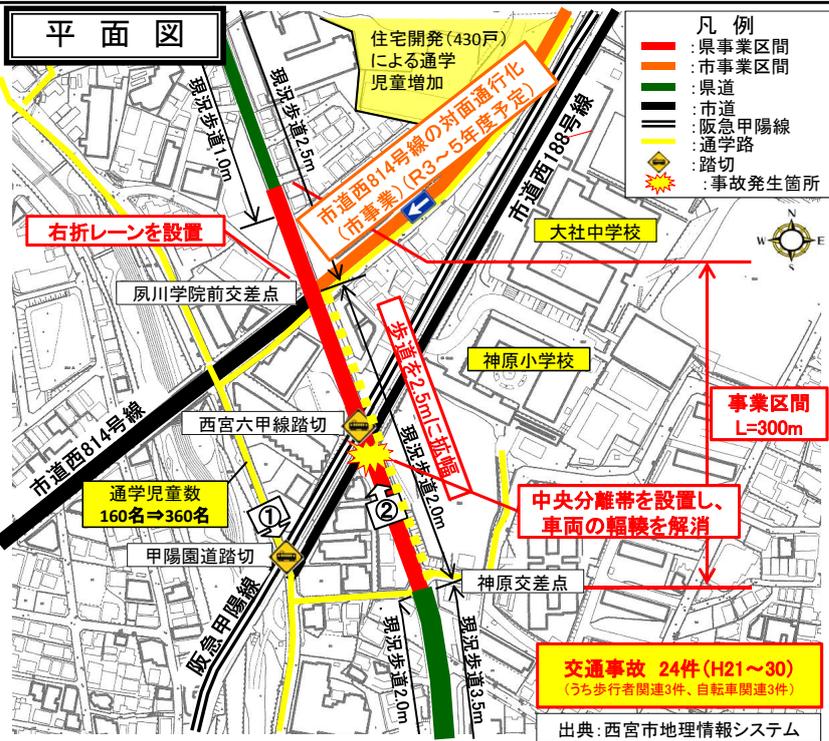
事業の必要性・優先性

- ①神原小学校や大社中学校の通学生の安全確保のため、阪急甲陽線の踏切前後の歩道整備が必要。特に、住宅開発(R3~R5: 430戸)による通学児童の増加が見込まれるため、早期の整備が必要。
- ②西宮六甲線踏切に近接した危険な交差点での車両事故、踏切閉じ込め事故を防止するため、市道改良事業と併せて交差点改良を行う。
 [踏切すっきり安心プランに位置づけ(歩道狭隘、通学路要対策)]

現況写真



平面図



交差点詳細図

